

番組制作について各委員様からの審議

■問1:「地域発！未来へつむぐ安心安全」「こちら J:COM 安心安全課」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などをお願いいたします。

◇委員の皆様の感想ご意見

【大久保委員】

- ・県内各地の好事例(取り組み)を取り上げていて、とても参考になる番組であるが、本来観ていただきたい方が実際に観ていらっしゃるのか？
- ・可能であれば、こういった番組の DVD を作成して、各地の小学校に寄贈し、先生始め父兄に観ていただくのも社会貢献の一つになる。

【岡部委員】

- ・地域一丸となり、子供達の安全を守る姿に感動した。
- ・大人になってもきっと子供たちは地域を大切に思える大人になる。
- ・今の問題をみんなで改善していけば、きっと未来は明るい。

【笠原委員】

- ・日常生活の中の身近な問題や課題を取り上げることで、視聴者が興味を持つような構成になっている。

【栗原委員】

- ・これまでの番組にないコンセプトが面白い。
- ・NPO 活動を通し、目的や実行、達成までが具体的に紹介され、他地域の参考になる。
- ・行政とのやりとりも良い。
- ・ハザード MAP から見える検証などよいかもしれない。
- ・ハード面、インフラだけでなく、「健康」が守れてこそその安心安全なまちづくり。
- ・視点を変えて、人々の健康を守る安心安全な取り組みにも注目されることを希望。

【中島委員】

- ・取り組みが実際に市民にどの程度周知されているのか、またどのように周知しているのか、わかるとより良い。

【長谷川委員】

- ・市民と行政が話し合い、地域の未来を考えている様子を紹介しており、番組タイトルの「未来へつむぐ」との関連性が強く感じられた。
- ・市民や団体がまちづくりに当事者意識をもって参画する事は、持続可能なまちづくりに必要なことであるため、モデルケースとなる地域事例として積極的に発信希望。
- ・字幕があった方が良いシーンがあった。(フィールドワーク発表で、個々のメンバーが話すシーンなど)

【横山委員】

- ・「歩いた、調べた、そしてまちが変わった」と題し、地域教育委員会と児童保護者が通学路等の実態を調べ、80箇所以上の危険箇所の改善が図られることは大いなる評価に値する。
- ・この様な対応が一部の市町村のみでなく、全県的に促進される様、メディアによる情報提供が積極的に行われることを期待したい。
- ・市民と行政との橋渡し役を担うことも、メディアが有する公共的な使命だと判断される。

■問2

「ジモトピックス ダイジェスト版」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などをお願いいたします。

◇委員の皆様のご感想ご意見

【大久保委員】

- ・同じエリア(熊谷・深谷)に住んでいても、あまり知られていないピックスが取り上げていて良い番組である。
- ・開催されたことを放送するだけでなく、イベント等の開催予告も積極的に取り上げるとよい。

【岡部委員】

- ・「ジモト」のイベントをここまで長い時間放送している番組なのでありがたい。
- ・子供が生き生きして元気がもらえる。

- ・深谷はイベントが多いので、行きたくても行けない人には、TV で楽しめて、とてもうれしい。
- ・ラグビーについては、スポーツチャンネルでも観ているが、女子サッカーについては知らなかったなので、これを機に応援したい。

【笠原委員】

- ・地域内の情報、イベントや伝統行事などタイムリーに取り上げており、自分もそこに参加しているような感覚になり、視聴者にとって身近で親しみのある番組と感じた。

【栗原委員】

- ・たまたま「ネギ」の話題が多かったかもしれないが、もっと地元子どもたちのスポーツ大会、サッカー、バスケ、野球 etc を取り上げると保護者、祖父母、PTA など、視聴は上がると考える。
- ・昨年(DVD にはない)うちわ祭実況中継で解説者が大きなミスをしたことを祭関係者から聞いた。前回の審議会でも進言させて頂いたが、解説は適任者を選ばれた方が賢明。

【中島委員】

- ・リポーターがいてもよいのでは？
- ・楽しい、活気のある雰囲気が出る。

【長谷川委員】

- ・銭湯のペンキ絵を描く際の様子を早送り再生になっており、効果的な手法でわかりやすく伝えていると感じた。
- ・スポーツの試合結果の放送があったが、観客へのインタビューなどで応援している人の生の声を放送しても良いのではないかと感じた。

【横山委員】

- ・「銭湯絵師」は貴重な人材であり、このような伝統的職業を現代にニュースとして伝え

る事はとても重要で意味あることだと思われる。

- ・「新戒ごぼう」の地元食材を伝えることも重要と言え、まちおこし寄与するものである。
- ・「ジモトピックス ダイジェスト版」は、多様な内容がコンパクトに情報提供なされなければならないが、コンテンツ毎にグループで切り分けるなど、視聴者に判り易く編集することが重要と思う。

■問3

関連資料をご覧いただき、弊社の取り組みについてご意見をお願いいたします。

◇委員の皆様のご感想ご意見

【大久保委員】

- ・オンライン診療など新たなサービスに積極的に取り組まれている姿勢は評価できる。
- ・J:COM だからこそ取り組めるサービスをどんどん提供してくれることを期待。

【岡部委員】

- ・「ジモト」を大切に思う番組が多くてうれしい。
- ・イベントに行きたくても行けない私にとって、ジモトを知る事ができてありがたい。
- ・「居酒屋ゴルゴ」、「埼玉の逆襲」などとても楽しいが、日本経済、政治についてわかりやすく教える番組があったらうれしい。

【笠原委員】

- ・コミュニティチャンネルとして地域のイベントや地域情報の発信はもとより、最新のニュースを提供するなど、視聴者に寄り添った番組制作をされていることが伺えた。
- ・当市(深谷市)のイベントにも数多く取材及びご協力をいただき感謝。
- ・今後も地域に密着し、視聴者に愛されるテレビ局であることを期待。

【栗原委員】

- ・ヨシタカ先生のCMは目に止まる。

・オンライン診療については、出席している学会（日本乳癌学会、日本臨床腫瘍学会等）

でも必ず話題になる。

都市部よりもむしろ離島の方が DX 医療は進んでおり、ノウハウを都市部も学ぶべき。

J:COM がこのサービスをより向上させるのは未来への希望となる。

・イベントトラックの詳細が気になる。

【中島委員】

・青年会議所のイベントにも、イベントトラックを貸し出してほしい。

【長谷川委員】

・【活動報告書資料 P11】以下 2 点は根拠や効果が明確になることが望ましいと感じた。

■熊谷花火大会の取組（下から 3 行目）

▶地域のできごとをケーブルテレビで放映することの効果として、視聴率は具体的な目標値となりうるため、どのような算出方法か知りたい。

■熊谷うちわ祭の取組（下から 2 行目）

▶高齢者とは何歳以上を指すのか。

また年齢ごとの視聴率はどうだったのか知りたい。

【活動報告資料 P11】「深谷市との連携」として委託事業が掲載されている。熊谷市も「熊谷市との連携」という見出しでそろえ、パブリックビューイングやくらしの情報局など市および連携している団体名を記載しながら掲載すると統一性が出るのではないかな。

【横山委員】

・J:COM の取り組みは地域に精通したものであり、その活動内容は高い評価に値するものと認識している。

・現代は多様性の時代ではあるが、地域志向をそのままの状態で置かれることをこれ

からも期待したい。

以上